慈恩こども園



- 設問 ・ 保護者に保育・教育方針や目標をわかりやすく伝えている。
 - ・ 保育者が連携協力して保育に取り組んでいる
- Bが増え、Cの解答が残る。園運営の根本であるため保護者に対し更に丁寧に説明していきたい



- 設問 ・ 家庭的な温かい雰囲気での保育に努めている。
 - ・ こども一人一人の個性(良さや可能性)を大切にしている
 - ・ こどもが自ら考えて遊びに取り組もうとする気持ちを育てている
 - 外遊びやリズム遊び等で楽しく体力を付ける工夫をしている
 - こどもは、園での生活を楽しんでいる
- Bが増え、Cの解答がある。自発的な遊びに繋がる援助が何か、就学までの繋がりを見通し考えていきたい。



- 設問 ・ こどもが礼儀正しくなるように育てようとしている。
 - ・ こどもが生き物や植物を大切にしようとする心を育てようとしている
 - 友だちとなかよくする気持ちを育てようとしている
 - してはいけないことなど、ルールを覚える態度を育てようとしている
- 子どもの心に寄り添う保育を引き続き心がけたい。



- 設問 ・ 笑顔で、こどもの目線に立って話しかけている
 - ・ こどもに温かい言葉遣いや優しい態度で接している
 - ・ ほめながら、こどもの意欲や自信を育てるように接している
- 全てがAの解答になるよう支援の方法なども見直していく



- 設問 ・ 遊具、施設等の安全や事故防止に努めている
 - ・ こどもが室内で安心して生活できるように、清潔にしている
 - ・ 地震、火災、不審者等危機管理に関する対策を行っている
 - こどもにとって楽しんで遊べる環境を作っている
 - ・ 保護者にとって親しみやすい環境を作っている
- 昨年度と変わらない。引き続き生活環境に改善が必要である。 同時に保護者との信頼関係をより良くしていく方法を常に考え改善していく必要がある



- 設問・ こどもが楽しく食事をする環境作りに努めている
 - こどもの成長やアレルギー等健康状態に応じた食事を考えている
 - ・ こどもは、給食の時間を楽しみにしている

昨年度と変わらない。Cの解答が残る。 ○ 食事環境(時間、空間含む)は常に改善が必要であるため、研修などの内容も取り入れていく。 給食室との連携を密にする。



設問 ・ 職務にふさわしい身なり、節度のある行動・態度がとれている



- 設問 ・ 関からの便りでは保護者の立場を考えて適切な内容を伝えている
 - ・ 文書や会話を通して、こどもや園の情報を発信している
 - プライバシーを侵害する情報を発信していない
- Bが増えた。引き続き園からの情報発信方法をより伝わりやすいよう改善していく



- 設問 ・ 保護者の意見や相談を聞きやすい体制を取っている
- 昨年度に引き続き、BとCの回答に偏る。家庭や地域への働きかけを増やし、園の運営改善に努めていく
- ・総評としてはBだが変化のない点が見受けられる。引き続き検討を要するCが残る。
- ・Bが多い事から、自信を持ってAと回答できるように質の改善に努める。・引き続き保護者への丁寧な対応や説明が出来ているか複数人でお互いに確認していく。